

令和7年度 がん患者支援講座

2人に1人はがんになる時代です。病院で治療するだけでなく地域で生活する患者さんを支える実践力を身につけましょう。



全日ともオンライン講義です。
プログラム詳細は裏面をご覧ください。

がんの基礎知識を
学びたい方もご受講
いただけます！

【研修内容】 神奈川県内のがん患者を支える保健・医療・福祉従事者等が、最新のがん医療と緩和ケアおよびがん患者の支援に関する知識・技術を習得し、地域でのがん患者支援の質の向上と拡充を図ります。

【対象者】 県内のがん患者を支える保健・医療・福祉に従事する方および「かながわ治療と仕事の両立推進企業」の方（目指している企業の方、これからがん患者を支える方、がんについて基礎的知識を学びたい方も対象に含む）。

【募集人員】 全日5日間、および日毎あわせて1日につき30名程度。
（募集が定員を超える場合には、県内に在住または在勤者を優先します）
全日5日間修了された方には修了証書を発行します。

【受講費用】 全日5日間 9,000円（税込）
日毎 1日目：2,000円（税込）、2日目：2,000円（税込）
3日目：2,000円（税込）、4日目：1,000円（税込）
5日目：2,000円（税込）
※納入された受講経費は返還いたしません。

【開催方法】 Zoomミーティングによる双方向オンラインで行います。

【申込期間】 6月6日（金）8:30～6月30日（月）17:00
※受講の可否は7月下旬に、全員にメールにてお知らせします。
※募集人数が定員に達した場合、申込期間中に募集を終了する場合があります。

【申込方法】 当センターホームページ（<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>）のフォームメール

【申込及び問合せ】 〒241-0815 横浜市旭区中尾 1-5-1
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター がん患者支援講座担当
TEL 045-366-5891（直通）

詳しくは当センターホームページをご覧ください



令和7年度 がん患者支援講座 プログラム

月日	時間	テーマ	講師	おすすめポイント
【1日目】 8/23 (土)	8:50～ 9:00	オリエンテーション	研修担当	
	9:00～ 10:00	神奈川県のがんの現状と取組	神奈川県健康医療局 保健医療部がん・疾病対策課 職員	神奈川県のがんを取り巻く現状と主な取組が学べます。
	10:15～ 12:15	がん患者の就労支援 ～「治療しながら生きたい」を支えるために～	当舎社会保険労務士行政書士法務事務所 社会保険労務士 当舎 緑	治療をしながら働く患者さんの支援に役立ちます。
	13:15～ 16:30	がん治療のいろは	学校法人北里研究所 北里大学医学部付属新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門臨床腫瘍学 教授 佐々木 治一郎	がんとは何か、基本を学びます。
【2日目】 9/6 (土)	9:00～ 12:15	地域におけるがん患者の看護 (3大治療と在宅支援)	株式会社じょんのび 生活支援ステーションじょんのび がん看護専門看護師 小沢 香	がん患者の在宅支援を学べます。
	13:15～ 16:30	嘔気・嘔吐、倦怠感、便秘、皮膚障害などの諸症状への対応 ～日常生活を支えるための身体的苦痛の緩和～ がん患者へのケアQ&A	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 看護相談室課長 がん看護専門看護師 根岸 恵 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 地域連携・患者支援センター 医療ソーシャルワーカー 對馬 奈奈子 (がん患者へのケアQ&Aより)	がんに伴うつらい症状を抱える患者さんの日常生活の支援に役立ちます。 日頃疑問に思っていることを質問できます。
【3日目】 9/13 (土)	9:00～ 12:15	がんの痛み、全人的苦痛の理解と対応 ～がんの痛み、我慢しないといけない？～	日本赤十字社東京都支部大森赤十字病院 緩和ケア内科部長 茅根 義和	医療用語が多いです。 がんの痛みをアセスメントし多職種と連携するうえで役立ちます。
	13:15～ 14:45	がん患者の口腔ケア ～口腔ケアの基本～	東邦大学医療センター大森病院 がん口腔機能管理部 主任歯科衛生士 久保田 玲子	患者さんに直接ケアを行う方におすすめです。
	15:00～ 16:30	がん治療中の食生活と工夫	公益社団法人 神奈川県栄養士会 常任理事 医療事業部会長 関東学院大学 栄養学部管理栄養学科 講師 がん病態栄養専門管理栄養士 藤井 理恵薫	副作用で食べられないがん患者さんを支えるのに役立ちます。
【4日目】 10/11 (土)	9:00～ 12:15	がんと診断された時からの緩和ケア	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 兼 実践教育センター長 野村 美香	緩和ケアの概念を学びます。患者さんを支えるうえで役立ちます。
	13:15～ 14:15	がんサバイバーとのパートナーシップ① ～がん経験者の体験談と患者会について～	神奈川県立がんセンター 患者会「コスモス」 世話人代表 松沢 千恵子	がん経験者の貴重な体験談を聞かせてもらえます。
	14:30～ 16:30	がんサバイバーとのパートナーシップ② ～がん患者とのコミュニケーション～	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 准教授 小林 珠実	バッドニュースを伝えるとは？共感するとは？事例を通して学べます。
【5日目】 10/25 (土)	9:00～ 10:30	がん患者の相談支援 ～環境（場）が見せてくれる多様な患者の顔～	静岡県立静岡がんセンター 医療ソーシャルワーカー/Maggie's 東京 心理士 福地 智巴	患者さんの相談支援に役立ちます。
	10:45～ 12:15	家で看取るということ ～成功もないけど失敗もない看取りについて～	ブライト看護株式会社 えがおナースケアステーション 代表取締役 訪問看護認定看護師 飯島 美佳	基本的知識と在宅での看取りの事例を学べます。
	13:15～ 16:30	Advance Care Planning（人生会議） ～意思決定のプロセスとACPの理解～	在宅療養支援ステーション楓の風 横浜あさひ 所長 高野 めぐみ	患者さんに限らず、誰にとっても大事な講座です。
	16:30～ 16:40	事務連絡	研修担当	